

運営推進会議議事録

事業所名	川俣ホームデイサービスセンター
開催日時	令和7年5月12日（月）14時00分～15時00分
開催場所	川俣ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 3名 市町村関係 2名 地域住民代表者 1名 事業所職員 5名 有識者 1名
議題	(1) 通所介護の利用状況、活動状況の報告 (2) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告 (3) 地域サロンへの参加について (4) 利用中の様子について (5) 意見交換・質疑応答 (6) 次回運営推進会議日程について

(1) 通所介護の利用状況、活動状況の報告

＜利用状況＞

地域密着型通所介護（Ⅰ型）定員15名 認知症対応型通所介護（Ⅱ型）定員12名

○利用者数

		R6.10月	11月	12月	R7.1月	2月	3月
	稼働日数	27日	26日	24日	24日	24日	26日
Ⅰ型	利用者延べ人数	293人	269人	251人	223人	235人	263人
	平均利用人数	10.9人	10.3人	10.5人	9.3人	9.8人	10.1人
	登録人数 (うち要支援・事業対象者)	39人 (5人)	38人 (6人)	36人 (4人)	32人 (4人)	34人 (3人)	37人 (6人)
Ⅱ型	利用者延べ人数	179人	165人	137人	117人	124人	158人
	平均利用人数	6.6人	6.3人	5.7人	4.9人	5.2人	6.1人
	登録人数 (うち要支援)	23人 (0人)	22人 (0人)	17人 (0人)	19人 (0人)	20人 (0人)	19人 (0人)

※事業対象者…「基本チェックリスト」の実施により、要支援（要介護）状態となることを予防するための援助を行なう必要があると該当した方のこと

○介護別登録者状況（令和7年3月現在）

	支援1・事業対象者	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
Ⅰ型	1人	5人	18人	8人	4人	1人	0人	37人
Ⅱ型	0人	0人	3人	4人	5人	2人	5人	19人

※男女比（3月登録分）総数56人 男10人：女46人

○平均要介護度

Ⅰ型	1.6
Ⅱ型	3.1

○年齢別利用者状況（令和7年3月現在）

	60代	70代	80代	90代	100代	平均年齢
Ⅰ型	1人	4人	14人	18人	0人	88.5歳
Ⅱ型	1人	4人	5人	9人	0人	86.4歳

〈活動状況〉

月	デイの行事・行事湯	施設全体
10月	地域ケア会議出席、認知症実践者研修	災害BCP訓練、芋煮会、全体研修
11月	ざる菊見学、薬膳湯、認知症実践者研修	感染症BCP訓練、歯科勉強会、認知症勉強会、サービス評価
12月	忘年会、ゆず湯、地域ケア会議出席	クリスマス会、忘年会
1月	リンゴ湯、地域ケア会議出席	新年会
2月	薬膳湯、地域ケア会議出席	節分、喀痰吸引研修
3月	保湿湯	ひな祭り、消防総合訓練、全体研修

※毎月：「消防訓練」・「お誕生会」 ※定期的：デイ便り発行・居宅事業所訪問

(2) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告（令和6年10月～令和7年3月）

〈事故・ヒヤリはっと報告〉 ※ヒヤリはっと…事故に至る前に未然防止した事象

事故件数 5件

ヒヤリはっと 11件

〈苦情報告〉

受付件数 0件

(3) 地域サロンへの参加について

川俣町には46のサロンの団体があると伺いデイサービスでも何かできることがあるかもしれないという思いから、2月に行なわれました町のサロン交流会に参加させていただきました。体操や介護予防、レクリエーションなど無理なく取り組める内容を、サロン参加の皆様と一緒に楽しみたいと考えています。交流会のあとに、2つの団体様よりご依頼がありました。川俣町の地域活性化に少しでも貢献できるように頑張ってみます。

(4) 利用中の様子について

ご利用者の利用中の様子や楽しみの一つとしている外出行事等の報告を行ないたいと思います。

※スライドショーにて報告

(5) 意見交換・質疑応答

○【利用者ご家族様 S様】 ヒヤリはっとが今までになく多かった。確かに事故はあつてはいけないかも知れない。あまり事故を防ぐことに集中しすぎて職員が委縮してしまうことや、行動を避けるようなことになってしまっても、よくないこと。色々な対策はしていると思うので職員が委縮しないで、事故のないようお願いしたいと思う。

また食事のことですが、うちでは一人暮らしなので家にいると満足に食べていないようで、デイサービスに来た時が一番栄養摂取のチャンス。物価高騰の中、限られた費用の中で栄養素を含めた食事を作るのは大変な苦労だと思う。今後とも宜しく願います。お世話になります。

【事業所】 そう言って頂けるのは私達にとってありがたいことで、やはり事故において

「気をつけなくては」となると委縮してしまう部分も確かにでてきてしまう所もある。生身の人間をお預かりしている面では、そこを意識して対応しているが、難しいと思う所もあります。ただ事故防止に気を付けながら職員ものびのびやっっていけるように、それが結果的にご利用者さんに還元できればと思います。また、食事に関しては今後も出来る限り、期待に応えられるよう頑張っていきたいと思います。

○【利用者ご家族様 K・Y様】 デイサービスを週4回お世話になっている中で、私もその間用事を済ませたり、自分のことができるのでありがたい。やはり家庭での介護となると手すりの問題や廊下の広さの問題など、どうしても住環境の問題がでてくる。何かしらの手を加えないと介護ができないので私は非常に助かっている。私は今、妻を1人で介護している。歳を重ねる中で将来的な不安もあるが、ケアマネの方にも色んな相談にのっていただいております、不安を払拭している。またこちらにお世話になっている間は私もある程度自由な時間と、適度な休息を取りながら過ごす事ができているので、今後とも宜しくお願いします。

【事業所】 ありがとうございます。今回、初めてのK・S様どうですか？

○【利用者ご家族様 K・S様】 食費のやりくりは大変だろうと思う。よく、栄養士の方もやっらっしゃるなと感謝しかない。義母を家で介護していて、何が正解なのかわからない状況が沢山ある。義母は自由な人で、感情も口で表しハッキリ言う方なので時々、正解が分からないと悩みつつも家で介護している。デイサービスには日々感謝している。週に2回お世話になり、義母も楽しみにしているのありがたいと思っている。

【事業所】 ありがとうございます。今日来られているご家族様、本当に熱心にご自宅で介護をされていらっしゃるの、食事が大変だったり日常生活の上で継続して介護していくことの難しさを痛感されているのだと思う。連絡帳や前日の電話連絡、送迎の時にご家族様のやりとりにおいて、今の状況を私達も把握して、利用中の様子を情報共有していきながら、何かあった時には一緒に乗り越えていけたらいいなという思いで、仕事をさせていただいている。今日来られている皆さんはご利用期間も長く本当に元気に来られている。休まないで来ていただきたい。利用できているのも、ご家族様のおかげだと思っている。地域代表 T様はどうですか？

○【地域代表 T様】 今の所、私の受け持っている一人暮らしの方は皆家族の方、身内の方がしっかりしている方が多いので相談など直接私の所にはないです。民生委員をやって初めてお年寄りの方と接するようになったが、昔は川俣に工場があり、それで年金も結構いただいているから、子には老後の心配はさせないで一人でも生活できるという話はよく聞かれる。子育てしている頃は、早番遅番もあってすごく大変だったと言っていたが、そのことによって厚生年金の手続きを職場がしてくれて、今こうやって生活ができているんですとよく話が聞かれる。

【事業所】 本当に川俣町の女性の方々は機織りで皆さん頑張られた方々が多いので厚生年金の方が多いですよね。現状としては、市町村関係 S様どうですか？介護を求めている高齢者の方は川俣町に多くいらっしゃいますか？

○【市町村関係 S様】 ご家族の方はデイサービスに行っしてほしいと思っても、ご本人がなかなか行かないというお話は聞くと、地域のサロンに訪問することで、皆さんに川俣ホームデイサービスのPRができて良いのではないかと想像できると思っ。出向く事は

とても素晴らしいことだなと思います。先程のデイサービスのスライドショーでも、工夫されたレクリエーションを行なっている様子、リハビリも楽しみながら行なっている姿も拝見でき素晴らしいと思った。質問ですが、1ページの活動状況に保湿湯とあるがどんな感じで行なっているのか？

お年寄りによっては、皆と一緒に風呂に入りたくないという人への対応はどうしているか？

感染症の問題で、お風呂に入る時に感染症を持っている方、例えば梅毒とかあるかどうかの検査はしているのか？

梅毒者は一方ではそんなに減っているようではないので。私も詳しく調べた訳ではないが、その場合はどう対応しているのかと思って聞いてみた。

あとは川俣町の人口が減ってきて高齢者の数も減ってきているのでどの施設の方も待機者が少なくなっているというお話は聞かれる。団塊の世代が75歳を超えてくるとまた状況は変わってくるのかと思うので、私達もこれから介護施設で働いてくれる方が増えるといいなと思っている。離職しないでほしい。

【事業所】 保湿湯に関しては、掛け湯の方に保湿成分が入った入浴剤を入れて最後掛け湯をしている。機械浴や個浴の方には保湿剤を入れて入って頂いている。大きいお風呂だと循環型にて保湿剤を入れられないので、大きいお風呂に入る方は最後の掛け湯に保湿剤を入れたもので掛け湯をさせてもらっている。また、季節折々の行事湯も行ない4月は花見湯、5月、6月は菖蒲湯やハーブ湯、冬場になるとリンゴ湯やゆず湯を提供している。個浴対応もできるので、カーテンで仕切って対応している。最初の実調の段階で聞き取り調査をしている。中には同性介助希望という方も聞かれるのでそこも確認している。

感染症に関しては、こちらで検査をして下さいと強要はしていない。実調の段階でケアマネジャーから頂く情報提供と実調で確認。実調に伺った際に初めて分かるケースもあり、それに関しては分かった時点で、主治医に確認し相談して頂くようにしている。感染症に関しては分かった時点で対応させて頂いている。

利用促進に向けて各事業者にも聞き取りをさせてもらった。包括のほうからは食事、入浴は自分でやれるから、体を動かす半日でもいいからリハビリ目的で体を動かしたいと希望される方が多いと聞いた。Aさんが受け持っている担当の方だとどんな方が多いですか？

○【市町村関係 A様】 ほほえみ便りを見させてもらい、スライドショーを見させてもらったが笑顔がとてもよくプロが撮ったんじゃないかと思うくらいの笑顔がすごく素敵で、きっとご利用者が楽しんでいるのでそういう写真が撮れるのだと感心した。

やはり支援でも割と元気な方や事業対象者の方は短時間でのリハビリの希望がある。お風呂もご飯も自分でできている方が多い。お風呂が不安になってきたら安心して入浴できる所もあるんだよと伝えてはいるが、自分で入れるうちは大丈夫と聞かれる。

お風呂もそうだが、栄養士さんもいらっしゃるのでバランスの取れた栄養がとれるのは良いこと。必要な方がいた際はぜひ勧めさせて頂きたい。

【事業所】 それぞれの用途や目的によってはサービスの使い方は変わってきますもんね。是非、お風呂が必要な方、またお食事にお困りの方がいらっしゃいましたらぜひ、川俣ホームをお願いします。ありがとうございます。有識者 T様はどうですか？

○【有識者 T様】 実際職員数は充足しているのか。先程、利用者家族S様からあった事故の話において、利用者10人いれば10通りの介護方法もあるでしょう。それに加え

てご家族の対応の所でも、先程お話があったようにこまめにご家族へ連絡するという対策も逆にご家族によっては「こまめにいらぬよ」「大事な時だけ連絡よこしていいよ」という方もいるのでは。10のご家族がいれば10通りの答えがあるので、それに対応するだけでも疲弊してしまうのかなど。職員が疲弊してしまうと、市町村関係のA様がおしゃっていたように、職員が頑張りすぎてしまい笑顔がないと、利用者の笑顔が少なくなってしまう。実際は介護だけではなく、行事の準備、会議の準備、それ以外の見えない所の役割は介護・福祉・医療の現場では数多くある。その中で職員の頑張りは実は見えるようで見えない所が多い。そう言った意味も含め職員は足りているのかと思ひまして。もちろん運営にも関わってくる所なので、経営上どうしても利用者の人数が減ってしまえば収入も減ってしまいます。人件費ばかりをかけられない現状も十分にわかるので、なかなか厳しい所でしょうが、バランスを持ちながら運営していつてもらえればなと思ひお話しさせて頂いた。是非、疲弊することなく頑張りて頂きたいと思ひう。

【事業所】 ありがとうございます。正直言いますと、昨年度から今年度にかけて今までいた職員の退職等もあり、新しく入職した職員、異動してきた職員もいて人数は足りているのですが、デイサービスってどういう所なのか、どういう仕事をするのかという働き方だったり、どこに重点をおいて仕事をするかがまだまだ学ぶ途中の職員が多いという現状があります。先程、利用者ご家族様S様からお話頂いた事故報告書の部分は「ここに気を付けなくちゃいけない」と言うポイントがまだ網羅できていない職員がいるということ。アンテナを張りながら、張りすぎないよう利用者だけではなく、職員の笑顔も絶やさないよう努めてまいりたいと思ひます。貴重なご意見ありがとうございます。

(6) 次回運営推進会議日程について

令和7年10月頃予定しています。次回の開催時間は13時30分からの予定になりますのでご了承下さい。